

PHILIPS

ヘッドフォン

Fidelio L3



取扱説明書

で製品を登録してサポートを受けましょう。

www.philips.com/support

コンテンツ

1	安全上のご注意	2
	聴覚の安全	2
	一般情報	2

2	お使いの Bluetooth ヘッドフォン	3
	付属品	3
	その他の機器	3
	お使いの Bluetooth	
	ワイヤレスヘッドセットの概要	4

3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	ヘッドフォンと携帯電話のペアリング	5

4	ヘッドフォンの使用	6
	ヘッドフォンの Bluetooth	
	デバイスへの接続	6
	通話と音楽の管理	7

5	仕様	8
---	----	---

6	通知	9
	適合宣言	9
	使用済み製品とバッテリーの廃棄	9
	内蔵バッテリーの取り外し	9
	EMFへの準拠	9
	環境情報	10
	コンプライアンスに関するお知らせ	10

7	商標	11
---	----	----

8	よくあるご質問	12
---	---------	----

1 安全上のご注意

一般情報

損傷や不具合を避けるために:

注意

- ヘッドフォンを高温に晒さないでください
- ヘッドフォンを落とさないでください
- ヘッドフォンに水滴や水がかからないようにしてください。
- ヘッドフォンを水の中に入れてください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、水または薄めた中性洗剤を少量加えて湿らせ、製品を清掃してください。
- 内蔵バッテリーは、日光、火災等の高温にさらされないようにしてください。
- 電池を誤ったタイプのものに交換すると、セーフガードが無効になる可能性があります。
- バッテリーを火や高温のオープンに捨てたり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると爆発する可能性があります。
- 極端に高温の周囲環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 極端に低い気圧にさらされた電池は、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。
- 自動車を運転しているとき、自転車に乗っているとき、交通量の多い場所を走ったり歩いたりしているときは、絶対にヘッドフォンを使用しないでください。多くの場所で危険かつ違法な行為となります。

聴覚の安全



危険

- 聴覚の損傷を避けるために、大音量でヘッドフォンを使用する時間を制限し、音量を安全なレベルに設定してください。音量が大きいほど、安全な視聴時間は短くなります。

イヤークラスを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ試聴してください。
- 耳が慣れてきますので、音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤークラスやヘッドフォンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたイヤークラスを使用することは推奨されておらず、一部の地域では違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

使用・保管時の温度・湿度について

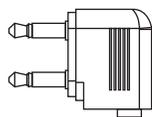
- 動作温度: 0°C (32°F) ~ 40°C (104°F)
- 保管温度: -10°C (14°F) ~ 45°C (113°F)
- 動作湿度: 8% ~ 90% RH (結露なし)
- 保管湿度: 5% ~ 90% RH (結露なし)
- 最高動作高度: 3000m
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。

2 お使いの Bluetooth ヘッドフォン

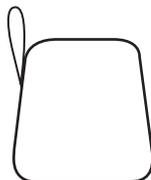
ご購入頂きありがとうございます。そしてフィリップスへようこそ!フィリップスが提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を www.philips.com/welcome からご登録いただく必要があります。

この Philips オーバーイヤー ヘッドフォンでは、以下をお楽しみいただけます。

- 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ワイヤレス音楽を楽しみながら操作できます。
- 通話と電話を切り替えられます
- ノイズキャンセリング機能をお楽しみください



プレーンアダプタ



キャリーケース



クイックスタートガイド



海外保証書



安全説明書

付属品



Philips Bluetooth オーバーイヤー ヘッドフォン
Philips Fidelio L3



USB充電ケーブル(充電のみ)

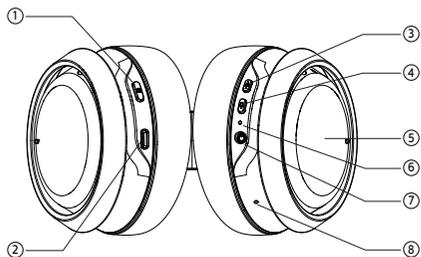


オーディオケーブル

その他の機器

Bluetooth 機能対応でヘッドフォンと互換性(8 ページの「技術データ」を参照)のある携帯電話またはデバイス(ノート型パソコン、PAD、Bluetooth アダプタ、MP3プレーヤなど)

お使いの Bluetooth ワイヤレスヘッドセットの概要



- ① ㊦ (電源ボタン)
- ② USB タイプ C 充電スロット
- ③ ANC/アウェアネスモードボタン
- ④ 音声アシスタント
- ⑤ タッチコントロールパネル
- ⑥ LED インジケータ
- ⑦ オーディオジャック
- ⑧ マイク

3 はじめに

バッテリーの充電

≡ 注釈

- 初めてヘッドセットを使用する前に、バッテリーを2時間充電し、バッテリーの容量と寿命を最適化します。
- 損傷を避けるため、付属のUSB充電ケーブルのみを使用してください。
- ヘッドセットを充電する前に通話を終了してください。ヘッドセットを充電用に接続すると、ヘッドセットの電源がオフになります。

付属の USB 充電ケーブルを以下に接続します。

- USB Type C 充電スロットを搭載したヘッドフォン、および
- コンピュータの充電/USB ポート。

↳ LED はヘッドフォンの充電中に白く点灯し、完全に充電されると消灯します。

* ヒント

- 通常、充電が終了するまでに2時間かかります。

ヘッドフォンを携帯電話とペアリングします

携帯電話でヘッドフォンの使用を開始する前に、ペアリングを行います。ペアリングに成功すると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンは最新の8台のデバイスをメモリに保存します。9台以上のデバイスをペアリングしようとする、最初にペアリングされたデバイスが新しいデバイスに置き換わります。

- 1 ヘッドフォンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 青と白の LED が交互に点滅するまで  を5秒間押し続けます。
↳ ヘッドフォンのペアリングモードは3分間維持されます。
- 3 携帯電話の電源を入れ、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。
- 4 ヘッドフォンと携帯電話をペアリングします。詳しくは、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

次の例はヘッドフォンと携帯電話をペアリングする方法について説明しています。

↳ お使いの携帯電話の Bluetooth 機能を有効にして、**Philips Fidelio L3** を選択します



Philips Fidelio L3

4 ヘッドフォンの使用

ヘッドセットをBluetoothデバイスに接続する

- 1 携帯電話/Bluetooth デバイスの電源を入れます。
- 2 オン/オフボタンを長押ししてヘッドフォンの電源を入れます。
 - ↳ 青色 LED が 2 秒間点灯します。
 - ↳ ヘッドフォンは自動的に最後に接続された携帯電話/Bluetooth デバイ스에再接続されます。

＊ ヒント

- ヘッドフォンの電源を入れた後に携帯電話/Bluetooth デバイスの電源を入れるか、または Bluetooth 機能を有効にすると、ヘッドフォンと携帯電話/Bluetooth デバイスを手動で再接続する必要があります。

≡ 注釈

- ヘッドフォンが以前に接続された Bluetooth デバイスへの接続を 3 分間にわたって失敗すると、ペアリングモードに切り替わり、その後 3 分間どの Bluetooth デバイスにも接続されない場合、自動的に電源がオフになります。

有線接続

ヘッドフォンは付属のオーディオケーブルで使用することも可能です。付属のオーディオケーブルをヘッドフォンと外部オーディオ機器に接続してください。

＊ ヒント

- ライン入力モードを使用するとき、ファンクションキーは無効になります。

Google Fast Pair

このヘッドフォンは Google Fast Pair をサポートしています。

- ヘッドホンをペアリングモードにします。
- Android スマートフォンの Bluetooth もオンになっているはずです。
- Android スマートフォンがヘッドフォンを自動的に検出します



マルチポイント接続

ペアリング

- ヘッドホンを携帯電話とノートパソコンなど 2 台のデバイスにペアリングします。

デバイスの切り替え

- いつでも、1つのデバイスからだけ音楽を聞くことができます。もう1つのデバイスは通話用になります。
- 1つのデバイスからのオーディオを一時停止し、別のデバイスからオーディオを再生し始めます。

≡ 注釈

- デバイス 1 からオーディオをストリーミングしているときに、デバイス 2 から電話を受けると、デバイス 1 の再生が自動的に一時停止されます。また、通話は自動的にヘッドフォンにルーティングされます。
- 通話を終了すると、デバイス 1 からの再生が自動的に再開されます。

通話と音楽の管理

オン/オフ

作業	ボタン	操作
ヘッドフォンの電源をオンにします	電源ボタン	2秒間長押し
ヘッドフォンの電源をオフにします	電源ボタン	2秒間長押し ↳ 青色 LED が点灯し、ゆっくりと消灯します。

音楽のコントロール

作業	ボタン	操作
音楽の再生/一時停止	タッチコントロールパネル	1回タップする
音量の調節。	タッチコントロールパネル	上にスワイプ/ 下にスワイプ
次の曲。	タッチコントロールパネル	前にスワイプ
前の曲。	タッチコントロールパネル	後ろにスワイプ

通話のコントロール

作業	ボタン	操作
通話の受信/終了。	タッチコントロールパネル	1回タップする
通話を拒否します。	タッチコントロールパネル	1秒タッチする
通話中に新しい通話に応答します。	タッチコントロールパネル	1回タップする
通話中に新しい通話を拒否します。	タッチコントロールパネル	1秒タッチする
2つの通話に応答したときに通話を切り替えます。	タッチコントロールパネル	1回タップする

ANC/アウェアネスコントロール

作業	ボタン	操作
ANC オン / アウェアネスモード / ANC オフ	ANC/アウェアネスモードボタン	1回押す
クイック会話		右耳カップを手のひらで押さえる

スマートフォンの音声アシスト機能 (Google アプリ、Siri など)

作業	ボタン	操作
スマートフォンの音声アシスト機能を起動します	音声アシスタントボタン	2秒間長押しします

注釈

- スマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

その他のヘッドフォンのインジケータの状態

ヘッドフォンのステータス	インジケータ
ヘッドフォンがスタンバイモードか、または音楽の視聴中に Bluetooth デバイスに接続されました。	青色 LED がゆっくり点滅します
ヘッドフォンはペアリングの準備ができています。	LED が青色と白色で交互に点滅します
ヘッドフォンの電源はオンですが、Bluetooth デバイスに接続されていません。	白色 LED がゆっくりと点滅します。接続が行われない場合、ヘッドフォンの電源は 3 分後にオフになります
バッテリー残量低下。	白色 LED は電源が切れるまでゆっくり点滅します
バッテリーが完全に充電されています。	白色 LED が消灯します

装着検知

- ・ヘッドホン装着した状態から外すと、音楽再生が一時停止します。
- ・その後、ヘッドホンを装着すると音楽再生が再開されます。

注釈

- ・ 5分以上ヘッドホンを装着しないと、ヘッドホンの電源がオフになります。

アプリのダウンロード

QRコードをスキャンするか、「ダウンロード」ボタンを押すか、あるいはApple App StoreまたはGoogle Playで「Philips Headphones」と検索してアプリをダウンロードしてください。



5 仕様

ヘッドフォン

- ・ 再生時間:38 時間 (ANC オフ) | 32 時間 (ANC オン)
- ・ 通話時間:38 時間 (ANC オフ) | 32 時間 (ANC オン)
- ・ 充電時間:2 時間
- ・ 再充電式リチウムポリマーバッテリー (750 mAh)
- ・ Bluetooth バージョン:5.1
- ・ 対応 Bluetooth プロファイル:
 - ・ HFP (Hands-Free Profile)
 - ・ A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
 - ・ AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
- ・ 周波数範囲:2400 ~ 2483.5 MHz
- ・ 伝送出力:10 dBm 未満
- ・ 動作可能範囲:最大 10 メートル (33 フィート)
- ・ デジタルエコー & ノイズリダクション
- ・ 自動電源オフ
- ・ 充電用 Type-C USB ポート
- ・ ACC、Aptx、Aptx HD 対応

注釈

- ・ 仕様は予告なく変更されることがあります。

6 通知

適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limitedは、この製品が指令2014/53/EUの必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言は www.p4c.philips.comからご確認いただけます。

使用済み製品とバッテリーの廃棄



製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令2012/19/EUの対象であることを意味します。



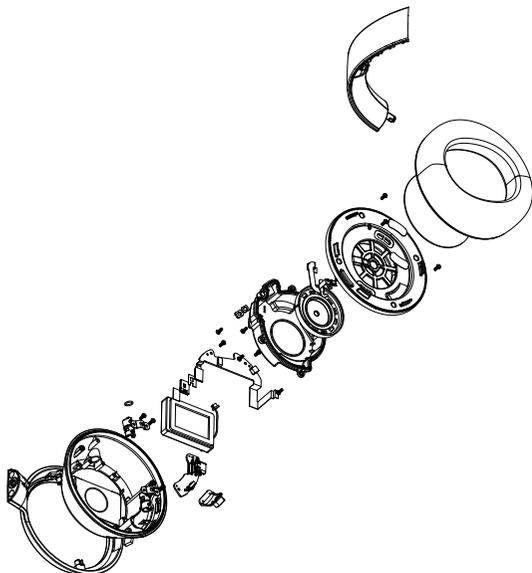
この記号の意図として欧州指令2013/56/EUの適用を受ける内蔵充電式バッテリーで、一般家庭では廃棄できないものを使用しています。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。

電気・電子製品と充電式電池の地域別回収システムについてお知らせします。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式電池を適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防止します。

内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、ヘッドフォンを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境を保護することができます。

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドセットが充電ケースから外れていることを確認します。



EMFのコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

環境情報

不要な梱包はすべてなくしました。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝液)、ポリエチレン(袋、保護フォームシート。)に分別しやすい梱包を心がけました。

製品は、専門会社によって解体された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

コンプライアンスに関するお知らせ

FCC 規則、パート 15 に準拠しています。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. この機器は有害な干渉を引き起こすことはありません。
2. この機器は、受信した干渉(望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む)をすべて受け入れる必要があります。

FCC法規

本装置は、テストの上、FCC規則の15部に準拠するクラスBデジタル機器の限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は(装置の電源を入れたり切ったりすることで

判別できます)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- ・受信アンテナの方向または場所を変えます。
- ・装置と受信機の距離を離します。
- ・装置は、受信機が接続されているものは異なる回路のコンセントに接続してください。
- ・サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV技術者に相談してください。

FCCの放射線被曝に関する声明:

この装置は、管理されていない環境に対して定められたFCCの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

注意: 法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があることにご注意ください。

カナダ:

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれます。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。(1) このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ(2) 望ましくない装置の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

CAN ICES-3 (B) /NMB-3 (B)

ICの放射線被曝に関する記述:

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

7 商標

Bluetooth

Bluetooth® の文字商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、Top Victory Investment Limited がライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

Siri

Siri は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Google

Google は Google LLC の商標です。Google Assistant は一部の言語および国ではご利用いただけません。

8 よくあるご質問

Bluetoothの電源がオンになりません。

バッテリー残量が少なくなっています。イヤークリップを充電してください。

BluetoothデバイスとBluetoothイヤークリップをペアリングできません。

Bluetoothが無効になっています。イヤークリップをオンにする前に、BluetoothデバイスのBluetooth機能を有効にし、Bluetoothデバイスをオンにします。

ペアリングのリセット方法

USB電源を抜いた状態で、電源ボタンとANCの両方を3秒間押し続けます。

Bluetooth対応機器で音楽は聴くことはできませんが、コントロールできません(再生/一時停止/早送り/巻き戻しなど)。

Bluetoothの音源がAVRCP(8ページの「仕様」を参照)に対応していることを確認してください。

ヘッドセットの音量が低すぎます。

一部のBluetoothデバイスでは、音量同期によって音量をヘッドセットにリンクできません。この場合、適切な音量にするため、Bluetooth対応機器単独で音量を調整する必要があります。

他のUSBケーブルでは充電できません。

本製品はUSBタイプCからUSBタイプCへの充電ケーブルには対応しておりません。必ず付属のUSB充電ケーブル(USBタイプAからUSBタイプC)をご使用ください。

Bluetoothデバイスでイヤークリップを検知できません。

- ・ イヤークリップが以前にペアリングされたデバイスに接続されている場合があります。その接続されている機器の電源を切るか、電波の届かない場所へ移動させてください。
- ・ ペアリングがリセットされたか、イヤークリップが以前に別のデバイスとペアリングされている可能性があります。取扱説明書の説明にしたがって、ヘッドフォンをもう一度Bluetoothデバイスとペアリングしてください。(6ページの「ヘッドフォンを初めてBluetoothデバイスとペアリングする」を参照)。

BluetoothイヤークリップがBluetoothステレオ対応の携帯電話に接続されていますが、音楽は携帯電話のスピーカーでしか再生されません。 お使いのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。イヤークリップを通じて音楽を聞くを選択してください。

音質が悪く、音飛びノイズが聞こえます。

- ・ Bluetoothデバイスが動作範囲外にあります。イヤークリップとBluetoothデバイス間の距離を短くするか、間にある障害物を取り除きます。
- ・ イヤークリップを充電してください。

サポートについては、www.philips.com/supportをアクセスしてください。



PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を行います。

